

平成30年度 長浜市健康づくり推進協議会 心の健康専門部会 要点報告書

【日 時】平成30年11月26日（月） 午後1時30分～3時00分

【会議要点】

1、数値目標の自殺死亡率について

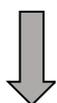
○長浜市健康づくり推進協議会（11/1）でのご意見

「国や県の目標設定に合わせて、すでに達成している値を目標値とするのではなく、長浜市としての意気込みを示してほしい」

○事務局案：「今までで最も低いH29の自殺死亡率10.0から15%以上の減少で8.5以下を目指す」を提案し、部会で協議しました。

○心の健康専門部会（11/26）での意見

- ・数値目標が市民のモチベーションにつながるかが大事だと思う。自殺者ゼロを目指すことを、きちんと伝え、1人も亡くならないという前提に、当面の目標を市民にわかりやすく記載する必要がある。
- ・H29年の自殺死亡率が圧倒的にさがっているので、これを基準にしてよいのか疑問に感じる。
- ・数値目標自殺死亡率8.5以下は、かなり驚異的な数字だと思う。現実的でない数値ではなく、H29の自殺率10.0以下を目標にしてはどうか。



結論

「自殺者ゼロを目指す」ことを前提に、当面の目標として現実的な数値を設定することとし、「H35年までに自殺死亡率9.9以下を目指します。」

- 【設定理由】
- ・長浜保健所の死亡小票を確認し、H30年10月末までの自殺者数から推測するとH30年はH29年を大幅に超える見込みであること。
 - ・H29年の自殺死亡率が国や県と比較しても驚異的に低い値であること。

2、自殺対策計画案全体への意見

- ・地域の間関係の希薄化によりネットワークが取れていない現実があり、もっと地域のネットワークを強化する必要がある。⇒P77に記載しました。
- ・男性30歳代、60歳代の自殺者数が多いとのことだが、高齢者の対策が具体的ではないと感じた。⇒P83に記載しました。
- ・悩んでいる方がSOSを発信してもらうことで支援できる。「相談することは恥ずかしいことではない」ことを広く市民に知ってもらう必要がある。⇒P79に記載しました。